

1995年8月10日第三種郵便物認可（毎週一回水曜発行）  
2023年2月13日発行SSKS増刊通巻第8680号 風の子便り

SSKS

# 風の子便り

ひといぼっちの障害者をなくそう

2023年 2月号



鬼は～外！ 福は～内！  
コロナ鬼は追い払おう！  
しあわせ福は風の子に！

## 『外に出よう』 開催のお知らせ

～ボランティアの皆様、お待たせしました～

去年はコロナ感染者数増加のため断念しましたが、メンバーの希望で、今年は開催できるよう準備に入りました。  
障がいがあってもお出かけを楽しめる。私たちと一緒に楽しみましょう。

**日時 5月27日（土）雨天の場合6月3日（土）**

**時間 未定（確定後お知らせします。）**

**行先 未定（3候補地 東京駅周辺・横浜・鎌倉。  
こちららも確定後お知らせします。）**

### 現在の状況

#### 企画の検討



具体的に何がしたいのか？話し合う。

#### 集合場所候補地下見



みんなで集まれるか？

確認中

参加費その他についても現在検討中。決まりましたら会報にてお知らせします。

興味のある方は風の子会までご連絡下さい。

風の子会 「外に出よう」実行委員会  
委員長 太田 稔

## 工房ぱらす

廣瀬 依生



工房の皆さんの抱負は、手漉きハガキ、内職を頑張りたいです。



12月のはなみずき

**売り上げ 8,490円**

手漉きハガキ（無地）15枚

手漉きハガキ（サンタ服靴下）8枚

手漉きハガキ（ベル）7枚

そのほか沢山売れました。

《テルベ》 雑貨・店頭販売部門

12月の人気商品ランキング

手漉きハガキ（無地）10枚売れました

風の子会 **5位** 入っていました

## 企画でござる

メンバー 田中 聡

1月7日（土）企画会議。

会報（1月号）の読み合わせを行いました。今月のショットショットの、写真を皆で確認をし、「散歩に行ったメンバーの感想を聞いて載せた方が良い」や「カレンダー売り上げ報告に乗せているイラストに、作者のメンバーの氏名を載せれば良いのでは」などの感想が出ました。



1月号を皆で、モニター画面で確認をしましょう

企画の話題としては、KYB労働組合様より物品寄付で購入をしたノートパソコンを、メンバーの幸さんのパソコンが使えなくなったので交換をしました。

そして1月号の会報で工房の人たちを含む全体の読み合わせは、新型コロナウイルス感染した人がいたので、読み合わせをせず、そのまま発送をすることになりました。





## ☆ 風の子水先案内 ☆

～ 2023年1月の出来事 ～

### ・実習所コロナ対応

- 1月11日…メンバーが抗原検査で陽性判定。当メンバーが高齢のため保健所に対応を相談。東京都のコロナ感染者療養施設へ入寮交渉。当施設に夕方入寮。10日間の療養期間を経て22日無事退寮。24日に元気に風の子復帰。
- 1月18日…職員が抗原検査で陽性判定。実習所は前週と同様の対応で、メンバーと職員にPCR検査を実施。20日の検査結果全員陰性を受けて、翌21日から風の子再開。当職員は10日間の自宅療養。
- メンバーの毎週PCR検査は2月まで延長することにした。
- 今後、メンバーあるいは職員で喉の痛み、咳、発熱のいずれかの症状がでた場合は、原則としてその日から最低7日間、通所、出勤停止してもらうことにした。

### ・So Long !

→1月14日の朝会で、職員の潮来さんから3月末に風の子を離れるということが伝えられた。潮来さんは2010年からの職員で、誰からも愛されているし、潮来さん自身も風の子のことが大好きだと思うので、そんな人が離れてしまうのはとても淋しい。けれど、いつでも顔を見せて



来てくれるらしいので、完全なさよならではないのはとても嬉しい。とりあえず、この10数年間、本当にありがとうございました。（文責者からひと言…「好きでした」）

### ※1月の散歩と運営委員会は中止となりました。

文責 運営委員・小野塚

## 風の便り

ボランティア・家族 小野塚 満郎

1月18日、突然、島田君から電話、風の子だよりに原稿書いてくださいと、所長にテーマはと、聞いたら、ボランティア活動の思い出をと、。すぐ思い出すのは、一泊二日の旅行サポートボランティア。何回行ったか覚えてない、航空自衛隊の基地近くへ、日光江戸村へ、草津温泉へ、ドイツ村へ、鴨川シーワールドへ、西に東に北に行った。大変だったのがお風呂タイム、ボランティア先輩の動き見ながら、何とか手伝った。そして宴会、食事サポートは適当だった。大広間、カラオケあり、お喋りあり、楽しい時間でした。

そんな中、私の頭に残っている映像があります。それは、平沼さんが風の子に入られた時の旅行、大広間縁台に上がり、紹介され、自己紹介していた時です。突然、聡と航が縁台に登り、手を広げて、大歓迎の意思表示をしたのです。この二人、元気な若い女性に、飢えていたのか、その喜びを最大限のしぐさで、表現していたのだと思います。もう一件あります、それは、太田稔（旦那）さん、旅行帰りのバスの中、バスの前に乗用車がハンドルを切り、飛び込んできたときで、運転手、急ブレーキ、旦那、車椅子から宙に浮いて、前方に頭から、すっ飛んだんです。バスをサービスエリアに留め、病院へ、間もなく帰ってきて、なんと、ケロっとしているのです、何ともないと言ってるんです。日頃から、頭の骨固いと思っていました、体も頑丈だと思ってましたが、その時の状況を考えると、想像できない強さでした。

もう一つ、和栗さんの思い出。航空自衛隊基地内の展示場見学の際、展示されていた、ジェット機のパイロット席に座った時の笑顔です。心から喜んでいた顔、忘れられません。

旅行以外でも、外に出よう企画で都心近辺を散策、港区区民祭り、歌と踊りの会（風の会のお芝居、劇は最高でした）へも、元気で、積極的な風の子会、それを支える職員のパワー、そして、ボランティアの皆さん。風の子会の歴史、素晴らしいものと、思っています。

ここ近年のコロナ騒ぎによる活動自粛、一日も早く片づくこと願っています。そして、平沼さん、この三月で退職されるとお聞きしました。長い間、ありがとうございました。ただ、職員辞めても、パート？で、来てくださるとも、聞いています。時間の許される範囲で、来ていただけること、心から願っています。



2012年 一泊旅行 エアパーク  
でパイロット席に座る和栗さん

## 今月のショットショット

1月のショットショットは、外に出よう実行委員の方たちが下見で、高輪ゲートウェイ駅へ行った写真と、メンバーの掛橋さんがパソコンのイラストレーターで、絵を描いている写真です。1月の散歩は、新型コロナウイルスの陽性者が出て中止となりました。

メンバー田中 聡



僕たち初めて  
高輪ゲートウェイ駅へ来て  
まだ新しい駅だから  
とても綺麗だなあ～



パソコンは、やっぱり  
難しいなあ～

## 夕会報告

報告者 小熊健

12月24日（土） 司会：廣瀬 補助職員：石黒 書記：潮末

- 【議題】 （1） 1月の散歩について  
（2） “外に出よう” 実行委員からの話

1) については、寒くなったので飲み物は屋内をOKにして欲しい、屋内でも混んでいなければいいと思う等の意見があったが話し合った結果、1月の散歩は今まで通りの条件で行なうことになった。

2) については、実行委員より以下のことについて話し合っただけで欲しいとの提案があった。

- ①開催時期 ②場所 ③中止基準 ④コロナ対策 ⑤雨天場所どうするか

\*開催時期については、話し合った結果、気候がいい、過去にもやっていた、などの条件を考慮し5月に決定した。残りの4つについては次回の夕会で決めることになった。

1月14日（土）

夕会はメンバーの一人に、コロナ陽性者が出ました。その為、全員が参加して大声で会話をする夕会は、比較的感染の可能性が高く、中止することとなりました。

## 風の子・なつかしのアルバム



2010年に節分大会をしました。  
その前に赤鬼と灰色の鬼をみんなで作り、豆を新人ホヤホヤだった、赤鬼（山名さん、右側）と灰色の鬼（丸山さん、左側）にぶつけて楽しみました。

yuki

## ☆ 風の子の部屋 ☆

～メンバーが思いのままに綴った、ちょっとした小話のコーナー～

### HAPPY BIRTHDAY

メンバー 掛橋 竜也

私のお母さんは皆に好かれ尊敬されている人です。  
人が何か困っていると自分の事は後回しにして手伝ってくれます。  
私が小学生の時は勉強でわからないで困っていると悩  
み考え答えが出るまで一緒に付き合ってくれます。  
病気した時は病院に一緒に行って入院となると下着やパジャマなど  
必要な物を揃えてくれました。  
社会人時代は洋服や給料などの身の回りの事をサポートしてくれま  
した。  
その母も八十三歳になると足腰が弱くなり一人では買い物に行くの  
も難しくなったので父と二人でショッピングカーを押して出かけて  
います。  
体が弱くなってきたお母さんですが、人に何か頼まれるといやとは  
いわず気持ちよく手伝ってくれます。

そんなあなたの最愛の息子から八十三歳の誕生日おめでと  
う、これもよろしくネ。

あなたの最愛の  
息子より  
竜也



## ☆ ひとり言 ☆

～ メンバー、職員が日々の生活で思ったことを語るコーナー ～

今冬初めの頃、エアコンのメンテナンスを父が依頼して業者に来てもらった所、フィルターがヤニでギットギットのベッタベタの真っ黒黒だったのでクリーニングしてもらった所、エアコンの効きがすごく良くなって部屋がすごく暖かくなった。父本当にありがとう（でも煙草はやめないけどね）。

メンバー 小野塚 航

魂の詩(うた)

廻りを思う事もない 今が良ければそれでいい これから何とかなるだろう

メンバー 信高 正義

この冬は、3つの感染予防に務めなければなりません。新型コロナ・インフルエンザウィルス・ノロウィルス、何が感染するか気が抜けません。

メンバー 三木 直人

噛んだガムは床に落ちたらアルコール入りのウエットティッシュで吹けばきれいになる。

メンバー 柳川 敬事

正月太りが止まりません。怖くて体重計には、乗れずにいます。

職員 潮来 実華

## 賛助会(寄付)のお礼

賛助会(寄付)ありがとうございます。(1月1日～2月6日)(順不同)

KYB 労働組合様

## 物品寄付のお礼

物品寄付ありがとうございます。(1月1日～1月31日)(順不同)

神谷之和様 共産党区議団様 長野松男様

引き続き、賛助会・寄付を募集しています。手続きは、下記の連絡先までご連絡ください。よろしくお願ひします。

連絡先: 特定非営利活動法人 風の子会

TEL: 03-6809-4001

メールアドレス: kazenoko@kazenokokai.or.jp

賛助会実績(2月6日現在) 107名 4,314,584円

所長のため息のコーナーですが、今回は所長のため息を休載し、太田さんの記事を掲載します。

1月11日（水）にメンバーの太田稔さんが咳き込んでいたので、抗原検査をおこなったところ、陽性判定がでてしまいました。一人暮らしで車イスの太田さん。これは大変！と方々に相談をして、ようやく高齢者等医療支援型施設（青山）に10日間、療養することが出来ました。この施設はコロナ患者の受け入れ施設です。そこでの体験を書いてもらいました。聞いた話によると女性職員さんにモテモテだったみたいです。

太田さんの抗原検査の結果  
陽性でした



## コロナになって

メンバー 太田 稔

僕はコロナに感染して「青山」で10日間も療養していました。僕は4階に療養していて、女性の職員さんが僕のことを交代で見てくれました。その中の一人がとっても良い職員さんでした。1日に1回ベッドから降りしてもらって建物のあちこちを見させてくださいました。つまり、とってもやさしい方でした。

そして冗談が言えるぐらいまでの仲になりました。退院する日に福井君が迎えに来た時に女性の職員さんに「また来てね。」と言われたのですが、僕は素直に「はい。」とは言えませんでした。施設はとても居心地が良かったです。だけど、なるべくだったら僕は風の子の方が断然、良いと思います。最後に皆さん、コロナには気をつけてくださいね。

### ※迎えに行った時のヘルパーの福井さんと太田さんとの会話

福井さん「どうでしたか？」

太田さん「良かったよ。」

福井さん「良かったですか？本当？しょぼんとしてると思った。」

太田さん「僕は女の子が好きだから」

福井さん「男はだいたいそうですよね・・・」

## ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ～定価40円～

企画編集メンバー

太田 稔	信高 正義
小熊 健	広瀬 依生
小野塚 航	三木 直人
島田 龍司	柳川 敬事
田中 聡	幸 高史

表紙デザイン：小野塚 航

編集人：【高浜生活実習所】生活介護  
〒105-0022

東京都港区海岸2-6-29 平成海岸ビル5階

TEL 03(6809)4001

FAX 03(6809)4002

HP：<http://www.kazenokokai.or.jp/>

e-mail：[kazenoko@kazenokokai.or.jp](mailto:kazenoko@kazenokokai.or.jp)

発行人：障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区祖師谷3-1-17

ヴェルドゥーラ祖師谷102



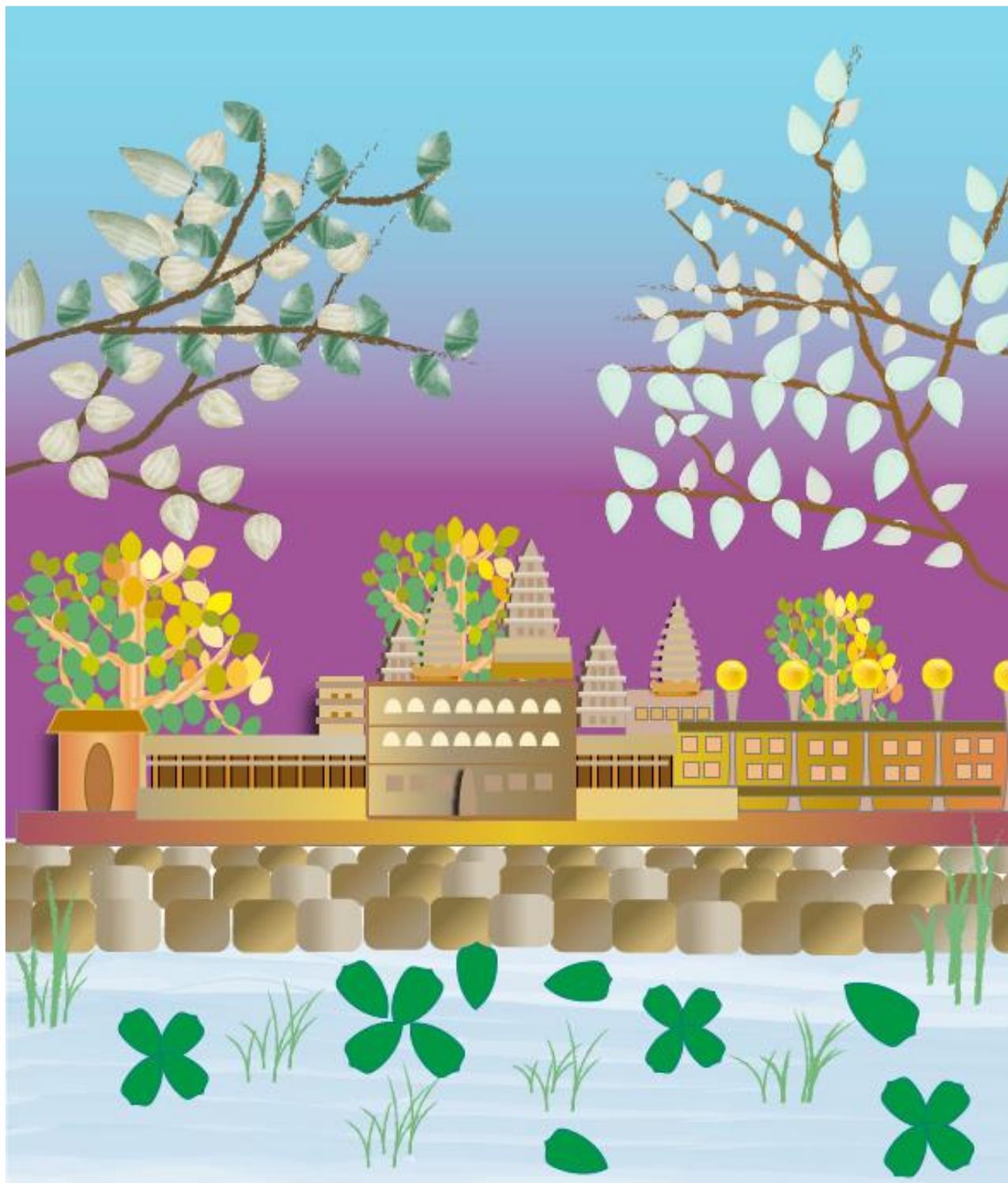
1995年8月10日第三種郵便物認可（毎週一回水曜発行）  
2023年2月13日発行SSKS増刊通巻第8680号 風の子便り

ギャラリー

# 風の子

No.15

アンコール ワット  
Angkor Wat



世界遺産のAngkorWat=アンコールワットを僕なりに描いてみました。

三木 直人